

ゴルフクラブ分解装置

【技術分野】

機械・加工

【特許番号/公開番号】

特許第 4552066 号

【利用分野・適用製品】

スポーツ用品販売
リサイクル

【ライセンス情報】

実施許諾 【可】 権利譲渡 【可】

【目的】

接合されたヘッドとシャフトを分離する際
の加熱温度を制御し、分離したシャフト・
ヘッドの再生利用性を損わず、迅速に分離
できる効率的・無公害の装置を提供する。

【事業化情報】

実施実績 【無】 許諾実績 【無】

【効果】

ゴルフクラブの分解にあたり、誘導加熱により接着
力を低下させることにより、資源再利用の観点から
のヘッドとシャフトとの完全分離を容易に実現で
きる。さらに、ヘッドの誘導加熱による発熱温度を
所定温度に制御して、ヘッドを加熱するため、ヘッ
ドおよびシャフトを再利用する際の用途拡大を
図れるとともに、加熱からの発煙および悪臭の発生
を極力押さえることができる。このようにして、ゴル
フクラブを経済的、効率的かつ無公害で分解できる
ゴルフクラブ分解装置とすることができる。

【技術概要】

従来装置は、ホーゼル部を所定温度になるよう制御す
ることが困難である。

従って、接着剤の溶融点温度以上の温度で加熱した場
合には、高熱によりシャフトやヘッドの素材に影響を
及ぼすことがあり、シャフトやヘッドが再使用できな
くなるといった問題が発生する可能性がある。

誘導加熱装置は、接合部の挿脱が可能な位置に配置し
た誘導コイルを有し、該誘導コイルは強磁性材料から
なるコアと、該コアにコイルを巻回してなり、前記コ
イルへの投入電力量を定量制御して高周波電流供給を
行う。

また、接着力が低下したときに、自動的に駆動装置が
駆動され、該駆動装置の作用力によりヘッドまたはシ
ャフトが分離される。

【特記事項・図面・その他】

